

早いもので、10月1日で8周年を迎えることができました。お客さま、親戚、友人、知人、パートナーの職人さん、アウトソーシングのスタッフの方々など周りの方に支えられての8年でした。本当にありがとうございます。

さて、先週、20年くらいおつきあいいただいているお客さまより、数万円のお仕事をいただきました。そのお客さまが「小さな仕事ばかりですみません」「すぐ対応いただいて大変助かりました」とおっしゃってくださいました。そのお言葉を聞いて、やはりリフォーム業をやっている良かったなあ、とつくづく思いました。



住まいのリフォームに携わるということは、長い間お客さまと付き合えるということです。ちょっとしたことでも喜ばれ、感謝され、満足され、お金を頂戴できる、これが仕事の原点だなと感じました。

これからもますます【店はお客さまのためにある】を肝に銘じ、お客さまのお役に立てることを喜びとし、【熊本で一番お客さまを大切にできる会社】を目標にがんばってまいります。

ますますのご叱咤をいただければ幸いです。また、今後とも住まいの気になる点があれば、何なりとご相談ください。とりわけ用事がなくても、お気軽に事務所までお立ち寄りください。

今月のくまもとレシピ /



材料 (約15個分)

- 小麦粉 250g
- 団子粉(白玉粉でも可) ... 100g
※粉の配合は適宜変えてOK もっちり食感が好きなら団子粉の割合を増やします。
- 砂糖 大さじ1
- 塩 大さじ1/2
- 水 適量
- サツマイモ 中2本
- こしあん(市販のもの) ... 150g~250g

作り方

- 1 サツマイモは皮をむき、1センチ程度の輪切りにして、塩水につけてあく抜きをしておく。
※お団子1個につき1つなので、作りたい数に合わせる。
- 2 こしあんも、作りたい数に合わせて等分する。
- 3 ボウルに粉、塩、砂糖を入れて水を少しずつ加えながらこねる。耳たぶくらいのかたさになったらOK。
- 4 サツマイモを水からあげ水気をキッチンペーパーなどでとる。
- 5 ③を作りたい数に等分する。
- 6 ④を丸く広げ、その上にサツマイモとこしあんをのせ、皮を丁寧にとじる。
- 7 蒸し器を用意。お湯が沸騰してきたら、クッキングペーパーなどに乗せて蒸す。
20~30分くらい。皮が透明になり、竹串がすーっと通ったら完成!

いきなり団子

編集後記

「住まいのビタミン」10月号をお届けしました。今回の特集は、本格的な冬が始まるまでの掃除のコツでした。水もそれほど冷たくなく、過ごしやすいこの時期から掃除を始めておくと、年末の大掃除もずっと楽になります。ぜひ「秋の小掃除」に挑戦してみてください。それと、前回にもお知らせしておりましたホームページがリニューアル

アルいたしました。アドレスは <http://www.kitano-jyukuen.co.jp/>です。ぜひ一度ご覧ください。
キタノ住研では、ホームページやこのニュースレターの感想などをお待ちしております。「こんな特集を取り上げてほしい」「この情報をもっと知りたい!」といったご意見がございましたら下記までお気軽にご連絡ください。



みなさまの住まいに、「暮らしやすさ」をご提案!

ホームドクター キタノの

住まいのビタミン

キタノ住研は、**未だ** **がりの** 8周年を迎えました!

特集

寒くなる前にやっておきたい!
住まいの冬じたく

暑さも和らぎ、過ごしやすくなった今のうちにやっておくと安心!
「冬の大掃除」を楽にするこの時期の「秋の小掃除」!!



ホームドクター キタノの「住まいの診断室」
~お役立ち情報② バリアフリー【外部スロープ】編~
今月のくまもとレシピ 「いきなり団子」



特集

寒くなる前にやっておきたい! 住まいの冬じたく



暑さもやっと和らぎ、涼しい季節がやってきました。
この過ごしやすいこの時期だからこそ、早めの「住まいの冬じたく」、
やっておくと安心です。

ベランダ・バルコニーを一度チェック! ドレンのつまりが水漏れに!

ベランダやバルコニーのはじめの排水口、ドレン。ここに枯れ葉やゴミがたまっていたり、植木やゴミ袋でふさがったりしていませんか。排水口から水が流れないと、雨漏れ、水漏れの原因になってしまいます。さらに症状が重くなると、お部屋への浸水、下の階への水漏れと大変な問題になることも。きちんと流れる状態になっているかどうかを一度点検してみましょう。
また、忘れがちなのがエアコンクリーニング。ひと夏使ったエアコンの排水口は、やはり汚れがたまっています。排水口から掃除機でゴミを吸い取るだけでも効果があります。ぜひお試しください。

+α (アルファ) のリフォーム

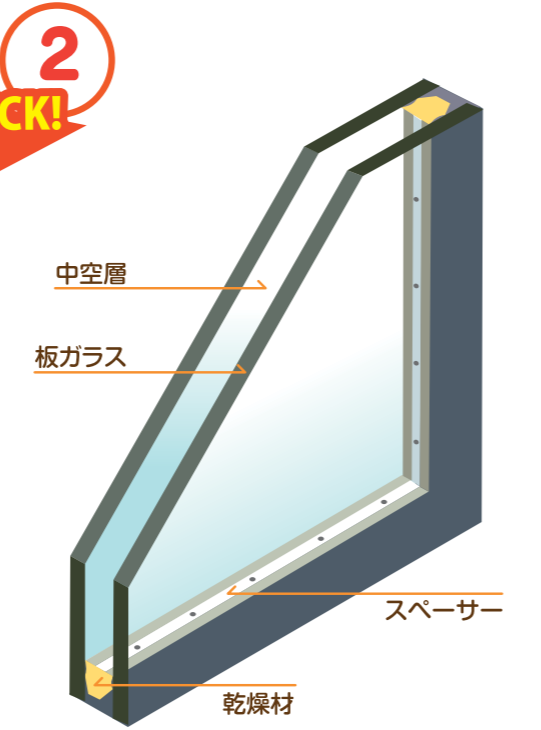
こまめにチェックしているのにすぐゴミがたまる場合は、ドレンの構造上の問題があるかもしれません。大きめのものや排水しやすい構造のドレンに付け替えといった対応が考えられます。また、掃除しても水が流れない場合は、ベランダの勾配(傾き)の調整も必要と考えられます。

結露によるカビを防ぐ! 本格的な結露の時期を前に点検

結露の正体は水蒸気。夏の暑い日に冷たいコップに水滴がつくのと同じ原理です。暖かい空気が、温度の低い外と接する窓の部分で冷やされて結露がつくのです。結露がたまる、カビの原因にもなります。まず、家具は壁から5cm程度離しておくこと。さらに結露しやすい外壁の側に家具を置かないレイアウトも重要。結露給水テープや断熱テープなど市販の結露対策グッズも有効です。
とにかく、急激な温度差が出ないようにするのが基本ですから、窓を開けて換気をよくしたり、換気扇を回したり、雨戸を閉めるのも効果的です。

+α (アルファ) のリフォーム

結露対策のリフォームといえば、ペアガラスなどのサッシの取り替えをおすすめしています。2枚のガラスを組み合わせ、なかに空気層を作ったペアガラスは、室内外の温度の差を作らず、結露が発生しにくい構造になっています。また、断熱性が高い、ということは冷暖房費の節約にもつながります。



年末の大掃除に向けて、この時期に 終わらせると安心の掃除のコツ

お風呂は早めにやっておく! **3 CHECK!**

年末の大掃除にやりたくない...ことを先にやってしまうのが秋の大掃除。冬場、特に気が進まないのが水まわりの掃除。お風呂は、天井、壁、床、排水溝まで徹底的に掃除。さらにタイルの目地には、カビ防止のスプレーをしっかりと。これで半年程度はカビの心配なし!



+α (アルファ) のリフォーム

お風呂の排水溝も、ゴミがたまると臭いやカビの原因になる場所。こまめにチェックが必要ですが、流れが悪い場合などご相談ください。また、シャワーや水道の水漏れなどが気になる場合も、新しいものへの交換をおすすめしています。

キッチンは掃除後、汚れ予防を! **4 CHECK!**

お手入れをラクにするためのポイントが「汚れ防止」。換気扇には汚れ防止のフィルターをかける、食器棚の下に紙を敷く、また意外に油污やほこりがたまりやすい冷蔵庫や棚の上などには新聞紙などを置く...といった対策で、今後の掃除がとても簡単になります。せっかくする掃除ですから、ついでにちょっと手間をかけてみましょう!



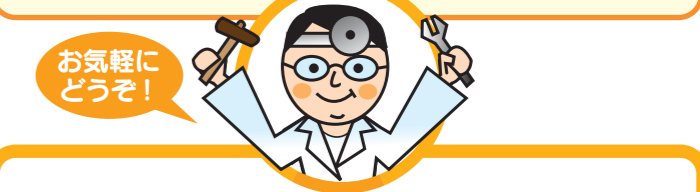
+α (アルファ) のリフォーム

リフォームのご相談で最も多いもののひとつがキッチン。生活スタイルや家族構成の変化によって、使いやすいキッチンも変化します。ちょっとした工夫で劇的に使いやすさがよくなることも。お正月をよりよいキッチンで過ごすためにも、お早めにご相談ください。

住まいの診断室

ホームドクター キタノの
お役立ち情報 ②
「外部スロープ」編

新築後、どうしても変化するのが住む方の状態です。建てたときは大丈夫でも、時間が経つにつれて段差が気になったり、手すりが欲しくなったりすることが多いもの。特に、住む方が必ず通る門から玄関までは、段差があるのが普通です。
このお宅の場合も、自然石貼の立派な階段がありましたが、お母様のためにスロープとし、手すりを設けました。玄関内部の段差にも同じようにスロープをつけています。
リフォームで最も相談が多いもののひとつ、バリアフリー。ご予算やご要望に応じて、さまざまなご提案ができますので、お気軽にご相談ください。



ここでご紹介したのはほんの一例。
ご家族の状態やご予算に応じて、いろいろな活用法があります。興味がある方はぜひキタノへご相談ください!
ご相談のお見積もりは無料です!

